

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部地域づくり課		■担当係	生活安全係
■評価事業名称	交通安全関係補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	090100 - 304	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	03 安全・安心な地域社会の構築		
	■施策	04 交通安全対策の推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市交通安全計画			
■事業の概要	交通安全事業を行う団体に対して補助を行うことにより、団体で行う活動を充実させ、市民の交通安全意識の高揚、事故防止を図る。市内各種団体で構成している北上市交通安全対策協議会と各地区母の会で構成している母の会連合会の活動を促進させ、地域、家庭での交通安全思想の高揚をはかるため、北上市交通安全対策協議会と母の会の事業等に対する補助			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	交通安全母の会連合会活動費補助金	母の会連合会、市民	<ul style="list-style-type: none"> 各季節運動での児童生徒の街頭指導 地域、家庭での交通安全意識の高揚 夏季運動期間中冷茶サービス 小学校での交通安全人形づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 各季節運動での児童生徒の街頭指導(年間65日間) 地域、家庭での交通安全意識の高揚 夏季運動期間中冷茶サービス(口内、飯豊、相去、江釣子地区で実施) 小学校での交通安全人形づくり(市内小学校17校で実施)
02	北上市交通安全対策協議会補助金	市民	交通安全対策の総合的計画的な推進 <ul style="list-style-type: none"> 交通安全季節運動の実施(年6回) 無事故無違反コンクール 交通安全ポスターコンクール 交通安全の集い 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全対策の総合的計画的な推進 交通安全季節運動の実施(年6回) 無事故無違反コンクール 225チーム(1151人) <ul style="list-style-type: none"> 交通安全ポスターコンクール 小学校12校 308人 中学校 2校 20人 交通安全の集い(参加350人)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	813	806	804	804	
人件費	2,360	916	554	372	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,173	1,722	1,358	1,176	

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	イベント等の開催数	13	13	13	13	冷茶サービス、人形づくり、季節運動6回、セーフティライ、シルバーナイトスクール、交通安全ポスターコンクール、YOU遊学園祭、交通安全ぬりえ展示会
03	交通事故発生件数	275	249	222	204	交通事故発生件数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

交通事故発生件数は、順調に減少してる。また、交通死亡事故数は1人と過去最低水準となった。

問題点・課題等

交通事故は無くならないので、交通安全運動等は継続して続けていく必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了